

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2002年から2012年の期間に子宮頸がんのために子宮摘出術を受け、術後の組織学的検査にて再発の危険性が高いと診断された患者さん					
②研究課題名	子宮頸がんにおける腫瘍細胞のProgrammed Death-Ligand 1 (PD-L1) 発現と腫瘍内浸潤リンパ球の免疫組織化学的検討					
③実施予定期間	2015年11月～2018年12月					
④実施機関	静岡がんセンター					
⑤研究代表者	氏名	武隈宗孝	所属	静岡がんセンター 婦人科		
⑥当院の研究代表者	氏名	武隈宗孝	所属	静岡がんセンター 婦人科		
⑦使用する検体・データ	手術によって得られた摘出子宮組織、および臨床経過データ					
⑧目的	子宮頸がん患者さんの腫瘍組織に置いて、PD-L1をはじめとする腫瘍免疫に関わる分子と免疫を担当する細胞（リンパ球）の状態を調べ、それらが治療経過にどのような影響を及ぼすかを調べることを目的とします。					
⑨方法	手術にて摘出された子宮頸部腫瘍を用いて、「免疫組織化学染色」という方法を用いて評価を行います。また、患者さんの状態や治療についての情報をカルテから収集します。得られた組織標本の評価と患者さんの臨床情報を用いて相互の関連性などについて解析します。					
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日		2018年1月9日			
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。					
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。					
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。					
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。					
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。					
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）		
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。					

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。